ぷりめ～る17

2007.3月

特定非営利活動法人　　地域共生スペース　ぷりぱ

お世話になっております。今年の桜の開花は例年に比べて大変早いそうです。満開の桜をみられるのも、もうすぐですね。

さて、支援費の財政的破綻から、昨年 4 月応益負担制度の導入という形でスタートした自立支援法は昨年 10 月に本格的に施行となりました。その目的は、しょうがいがある人たちが地域で暮らすこと、また、しょうがいがある人たちが働いて収入を得ることを目指しています。事業者にとってもその目的のためによりよいサービスを提供していくための努力が求められています。

その理念は理解できますが、財源の問題を利用者負担と報酬の削減に求められているのには納得できないものがあります。サービスを我慢して切り詰めている当事者の生活や事業所の逼迫した経営実態がほんとにわかっていません。当事者や多く方々の訴えや行動により、施行して間もない昨年 12 月には 2 年間で 1200 億円の特別対策が出されました。利用者負担の大幅引き下げと事業者への激変緩和措置です。利用者負担の大幅引き下げによって、たくさんの方々の自己負担は 1/4 に軽減されることになります。しかし、その申請にあたっては預貯金通帳のコピーの提出を求められています。サービスをうけるために、私生活をのぞかれることはしかたないというのでしょうか？

福祉とは人としての権利を守ること、支えられているのしょうがい者だけではないはず。支え、支えられる力を地域や人々が育てること。今の政策や国の予算で地域での暮らしや私たちの権利を守っていく力は育つのでしょうか。

お詫び

「最近ぷりぱに電話しても留守が多い」との苦情が寄せられています。
1 号館と 2 号館に分かれるようになったこと、スタッフ全員がサービスの提供にまわっていることが原因だと思います。携帯電話は常時スタッフが持っています。1 号館が留守の場合、留守電にメッセージを入れていただけば、携帯に転送されるようになっています。お急ぎの方は、直接携帯にお電話くださいますようよろしくお願いいたします。

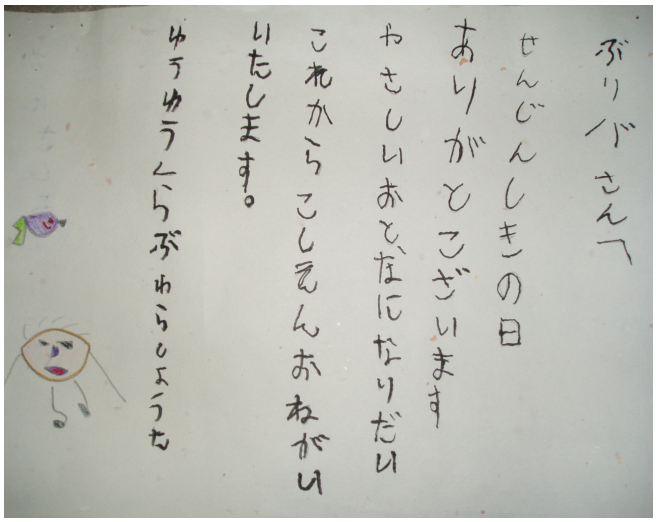
1号館　　〒661-0033　尼崎市南武庫之荘 10 丁目 11 番 15 号
TEL.(06)6433-3256　　FAX(06)6433-3320
2 号館　　〒661-0033　尼崎市南武庫之荘 12 丁目 20 番 70 号
TEL.(06)6433-2320　　FAX(06)6433-2320
携　帯　　090-3995-5789
Email　　puripapuripa4141@yahoo.co.jp

祝

ご成人おめでとうございます。

尼崎市・西宮市・宝塚市　の方々を紹介させていただきます。
今回、何人かの方々が写真やコメントを送ってくださいましたので、
紹介させていただきます。

やさしいおとなになれるよ、きっと。



白い服に身をまとい、
これからどんな色に
染まるかな？！

素敵な
ひとに
なりたいな

〔尼崎市〕

女難の相の星の下で、もまれ育っている
優太ですが、どんな大人になってくれるか
楽しみです。『男』とか『大人』という言葉に
妙な反応をしているワインの味を知っちゃった
優太です。

いつも
いつも
仲良しで
いてね。

〔宝塚市〕

〔西宮市〕　**いつまでもすてきな笑顔をわすれないで！**

みなさまのご寄付でビデオカメラ購入しました

尼崎市東難波社会福祉連絡協議会様はじめ、沢山の方々よりご寄付をいただいております。日頃より私たちの活動を支援していただき、感謝しております。

ご寄付いただいた場合、なにか形に残したいと思い、必要なものを購入することにしています。
今回はビデオカメラを購入しました。早速、呼吸リハの勉強会で、大活躍。今後のいろんな活動に使っていこうと思います。ありがとうございました！

ぷりぱ学習会　～砂子療育園の療育等支援事業、施設支援をうけて～

2 月 22 日（木曜日）10 時～ぷりぱにおいて砂子療育園地域支援課コーディネーターの増田さん、リハ課の森山 PT、桑原 PT に来ていただき、学習会をしました。

テーマは「呼吸について」呼吸のメカニズム、呼吸介助の基本、ポジショニングなどについての講義を受けました。とてもわかりやすく、私たちのケアやサポートには理論や技術を基礎に心と経験を積み上げていくことが大切だとあらためて痛感しました。お忙しい中、利用者さんやご家族、他事業所のスタッフのみなさんなどたくさんの方々が参加してくださいました。また、引き続き学習していきます。

＊講義の DVD 貸し出しできます。

活動紹介

昨年 12 月、宝塚にある阪神競馬場のイルミネーションライトアップをみにいってきました。期間も 12 月の半ばから 10 日間程と長くやっているようなのですが、そこはぷりぱということで(?)最終日に行って参りました。時間が 18 時点灯と比較的遅い時間ということもあり、当日ご利用されていた数名の利用者様方とハイエースでGOです！場内はとっても広くて光が満ちておりとってもきれいでしたよ～。(写真を見てください)
今年も開催するかはわからないのですが、みなさんも是非参加されてみてはいかがでしょうか？

そして、桜の前にはやっぱり、梅ですね。あま～い香りと美しい姿、日本はいいな～

緑ヶ丘公園梅林

大阪城公園の梅林

梅は～咲いたか、桜はまだかいな～

おすすめ～る

一年越しの夢が叶う　気球に乗るまで　　加藤　真理子・光介

去年の淀川花火大会のとき、たまたま隣に居合わせた人から車椅子ごと乗れる気球があることを教えてもらいました。それを聞き「息子を気球に乗せてやりたい」と思い、バルーン会社を探しだしました。そして東京にあるバルーン会社から、尼崎だと一番近い大会が 2006 年 9 月に三重の鈴鹿で開催されることを教えてもらいました。さっそく三重の鈴鹿商業観光課に電話をして事情を話したところ、他県では（車椅子用のバケットが）あるが、鈴鹿には今までなかったので企画会議にかけ検討してみます、と言われました。

自立支援法の新たな改正などで、重度障害者は今まで以上にあきらめることが多くなり暗い気持ちになっていたとき、担当の方から連絡があり「車椅子ごと乗れるバケットを用意することになりましたので是非いらしてください」と連絡を受けました。

私は、県民でもない“声”に対して会議で検討してくださった観光課の方々に感謝すると同時に、「あきらめばかりでなく願いや思いを人に伝えればそれが叶うことがあるのかもしれない」と思い、そのことを多くの障害者の人たちや障害の子どもを育てている親御さんたちに知ってもらいたいと思いました。

お願い

ぷりぱも参加している尼かんネットがメンバーである尼崎市内 10 団体で福祉を大事にする市政づくりをすすめるために、生活実態のアンケートを取り組んでいます。同封のアンケートにご協力をお願いいたします。返送はFAXでもかまいません。

編集後記

20 年以上も前からの付き合いで、久々に再会し、ぷりぱを利用してくださることになった大切な仲間が亡くなった。お互い年を重ねたな～、これからも長く付き合っていきたいと思っていた。出会いがあり別れがある。時間はけっして止まらない。また、大きな宿題が残された。
目をそらさないで、しっかり向き合っていこう。